

# 令和3年度 第2回宗像市男女共同参画推進懇話会 議事録

日時：令和3年11月30日（火） 14時00分～

場所：宗像市役所館 本館2階 202会議室

出席者（敬称略）

委員	出欠	委員	出欠	委員	出欠
石山 さゆり	出	井川 春奈	出	蟹川 美和	出
小森 雅子	欠	入江 有希子	出	北村 昌一	出
山田 雄三	出	永嶋 久子	出	占部 圭司	出
中村 裕	出				

## 1. はじめのあいさつ

宗像市男女共同参画推進懇話会 会長 石山さゆり

## 2. 議事録署名人選出

議事録署名人： 蟹川美和委員

## 3. 報告

前回議事録について（資料1）

## 4. 議事

### （1）令和2年度 男女共同参画プラン評価について

- ・令和2年度プラン進行管理シート（ABC評価）（資料2）
- ・令和2年度基本施策の評価（記述評価）（資料3）

事務局より説明 令和2年度プラン進行管理シート（ABC評価）（資料2）の懇話会の評価にかかる集計方法として、A1点・B2点・C3点・D4点として集計し、平均値をもとに評価している。

●事務局 ○委員

### 【質疑等】

- 懇話会の評価は、各委員の評価を、「委員A」「委員B」と記載し、最後に懇話会評価を記載してほしい。
- 修正する。
- ABC評価シートの男女課評価は、どのような手順で行っているのか。
- まず、それぞれの事業担当課が自己評価し、その後男女課が事業ごとにヒアリングを実施し、評価している。
- 前年度も評価は、今回のように集計したのか。
- 例年同様の集計方法である。
- 事業番号32について、評価ABCを点数で集計している。A評価の数が多いが、総合的にB評価でいいのか。
- ABC評価を点数化し、集計すると、平均1.5未満はA評価、1.5以上はB評価になる。事業番号32については、A評価の数が多いが点数化するとB評価になる。

- 点数化し集計する方法は、今年度が最後なのか。
- 次年度からは、評価方法を変更する予定である。
- 担当部署が記載した文面だけでA B C評価を行うことは非常に困難である。当初に明確な目標設定し、それについての具体的な実績報告によって、評価の判断がしやすくなる。

**(2) 令和2年度実施状況報告に対する意見書(案)について(資料4)**

- 各委員より回答した記述評価について漏れがあればご指摘いただきたい。
- 意見書に1ヶ所脱字があるので修正してほしい。
- 対応する。

**(3) 第3次宗像市男女共同参画プラン概要及び進行管理・評価方法について(資料5)**

**事務局より説明**

進行管理や評価については、基本的に第2次プランと同じ流れで行う。従来の事業評価シートに加え、新たに基本目標ごとの評価シート(P5.6)を、第3次宗像市男女共同参画プランより使用予定。評価の流れは、次のとおり。

**【事業評価シート】**

- ① まず事業実施担当者部署が、「実施状況報告」、「課題・今後の取り組み」を記載した事業評価シートを作成し、「達成度」、「今後の方向性」の観点から評価を行う。「実施状況報告」には、日付、参加者数、どんな人が対象者で啓発していったのかなど、具体的な内容を記載する。また、数値目標を設定している場合は、比較できるように前年度の数値も併せて記載する。

次に男女共同参画推進課が、担当部署へのヒアリングを行い、男女課評価の達成度を決定し、事業評価シートを完成させる。懇話会への補足説明が必要と判断した場合は、懇話会への出席等担当課に説明を求めていく。達成度の区分については従来通りA～Eとする。

**【基本目標ごと評価シート】**

- ② 基本目標ごとの評価のシートに「前年度意見に関する取組み」の記載欄を今回設けている。
- ③ 懇話会には「基本目標ごとの評価シート」と事業評価シートを提出する。  
評価については、各課事業目標シートのA B C評価の集計や数字目標の実績だけではなく基本目標ごと評価シートの実施された事業の内容なども含めて評価していただきたい。懇話会評価と懇話会意見をもとに意見書を作成する。意見書の構成は、総括のあと、5つの基本目標ごとの評価シートを付ける。

●事務局 ○委員

**【質疑等】**

- 意見書は、総括の後に「基本目標ごとの評価シート」をつけるのか。
- 「基本目標ごとの評価シート」を総括の後に付けることを想定している。意見書の

構成についても、懇話会で審議いただきたい。

○「基本目標ごとの評価シートの施策の進行状況」の欄には、具体的に何を記載するのか。

●それぞれの基本目標が重点項目をもっているため、重点項目を含んだところで、基本目標ごとの施策の進行状況を記載する。

○「施策の進行状況」は、個々の事業についての説明の文章になるのか、それとも全体的な説明の文章になるのか。

●全体的と考えている。

○「主な事業の実施状況」について、事務局で作成するのか。

●作成する。

●事業実施状況について評価時は、細かい部分は、「事業評価シート」で、全体に関しては、「基本目標ごとの評価シート」で、確認していただきたい。

○「主な事業の実施状況」には、何を記載するのか。

●主要事業を設けているため、その辺りを中心に事務局で抜粋し提示していく。不足しているものや追加などがあれば、懇話会の意見により、修正していく。

○「基本目標ごとの評価シート」（両面5枚）を意見書の後につけることになるが、意見書は、市長に提出するとともに、市民に公開予定であるか。

●今までも、意見書は、ホームページで公表している。

○今までの意見書は、文章で記載しているので、読みやすいと思う。

○基本目標ごと評価シート5枚（両面）は、ホームページで公開するのであれば、多すぎるのではないか。簡素化した方がよいのではないか。

○ホームページで公開するものは、シンプルにわかりやすく、基本目標ごと評価シート2枚を1枚にまとめた方がいい。

●意見書について、総括と総合評価シート5枚（P6）で作成する。または、総括のあと、基本目標ごとの評価シートと総合評価を圧縮する。（P5, 6）意見をいただきたい。

○今年度の記述評価について委員からは、沢山の意見がでていますが、意見書（案）は、文章が短くなり内容もマイルドになっていて、懇話会の評価は、形式的なものになっている。例えば、意見については、課題など箇条書きにする。詳しいバージョンは、別紙にまとめるなど、方法を検討していただきたい。

●懇話会には、実施した事業に対する評価と、今後取り組むべき課題の両方について意見をいただきたい。

●今までは委員の意見を、抜粋して1枚にまとめていたが、今回提案しているシートでは、基本目標ごとになるため、懇話会の意見をより多く盛り込むことができ、課題や提案の部分なども取り入れることができると考えている。

○意見書に具体的に懇話会の意見を記載してほしい。

○実行者と評価者の間に男女課が入っているため、担当部署から直接事業の実施状況等を聞いてないため、何を評価するのかが曖昧になっている部分が多い。意見書が事業にどのように反映されているかがわからない。シンプルに年1つでもいいので、意見に対して掘り下げた議論していく必要がある。

●懇話会は、年に何度も開催できないため、短い時間で効率的に開催するために工夫

し、開催している。懇話会が、意味のある会になるよう工夫していく。

●来年度第1回懇話会で懇話会の手順について改めてご意見をいただきたい。

**【審議結果】**

(1) 令和2年度男女共同参画プラン評価について

○原案通り承認。

(2) 令和2年度実施状況報告に対する意見書(案)について

○一部修正の後、承認。

(3) 第3次プラン評価方法について現時点ではこの方法でよいのか。

○承認。ただし意見書の作成及び構成については、来年度の意見書作成まで懇話会で審議していく

**4 事務連絡**

・議事録について…①作成後、各委員に郵送し、確認、②委員意見を元に修正し、  
会長確認後の上確定、署名

・今年度の懇話会は今回で終了。

議事録署名人 宗像市男女共同参画推進懇話会 委員

蟹川 美和 